

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（萩市所管分）

【老人ホーム、老人短期入所施設、福祉ホームその他これらに類するもの】

令和2年12月1日時点

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	グッドタイムホーム・グラウンド萩	萩市古萩町25番地	老人ホーム	—	—	—	—	
	本館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$l_s=0.20$ $q=0.81$	—	時期未定	
	本館（西面2階建部分）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$l_s=0.51$ $q=2.08$	—	時期未定	
	本館（東面3階建南側部分）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$l_s=0.32$ $q=1.32$	—	時期未定	
	本館（東面3階建北側部分）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$l_s=1.05$ $q=1.76$	—	—	
	南館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	$l_s=0.10$ $q=0.43$	—	時期未定	

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（萩市所管分）

【百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗】

令和5年2月1日時点

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	(旧)アトラス萩店	萩市大字御許町42-1	物品販売業を営む店舗	—	—	—	—	
	北側部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.58$ $CTU \cdot SD=0.30$	除却	令和5年2月～12月	

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（萩市所管分）

【保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

令和2年9月1日時点

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	萩市役所庁舎	萩市大字江向510	公益上必要な建築物	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版）	Is=0.19 q=0.24	建替	時期未定	U(用途指標)=1.50[市指定による]

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I	II	III
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$l_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq l_s$ かつ $1.0 \leq q$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$l_s/l_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq l_s/l_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$

- I 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

- (*) 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずる恐れは少なく、倒壊するおそれはない。
- (*) 上記に掲げる耐震診断の方法のうち、一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)の方法における安全性の区分については、特記のない限り、Z(地域指標)=0.8、G(地盤指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定